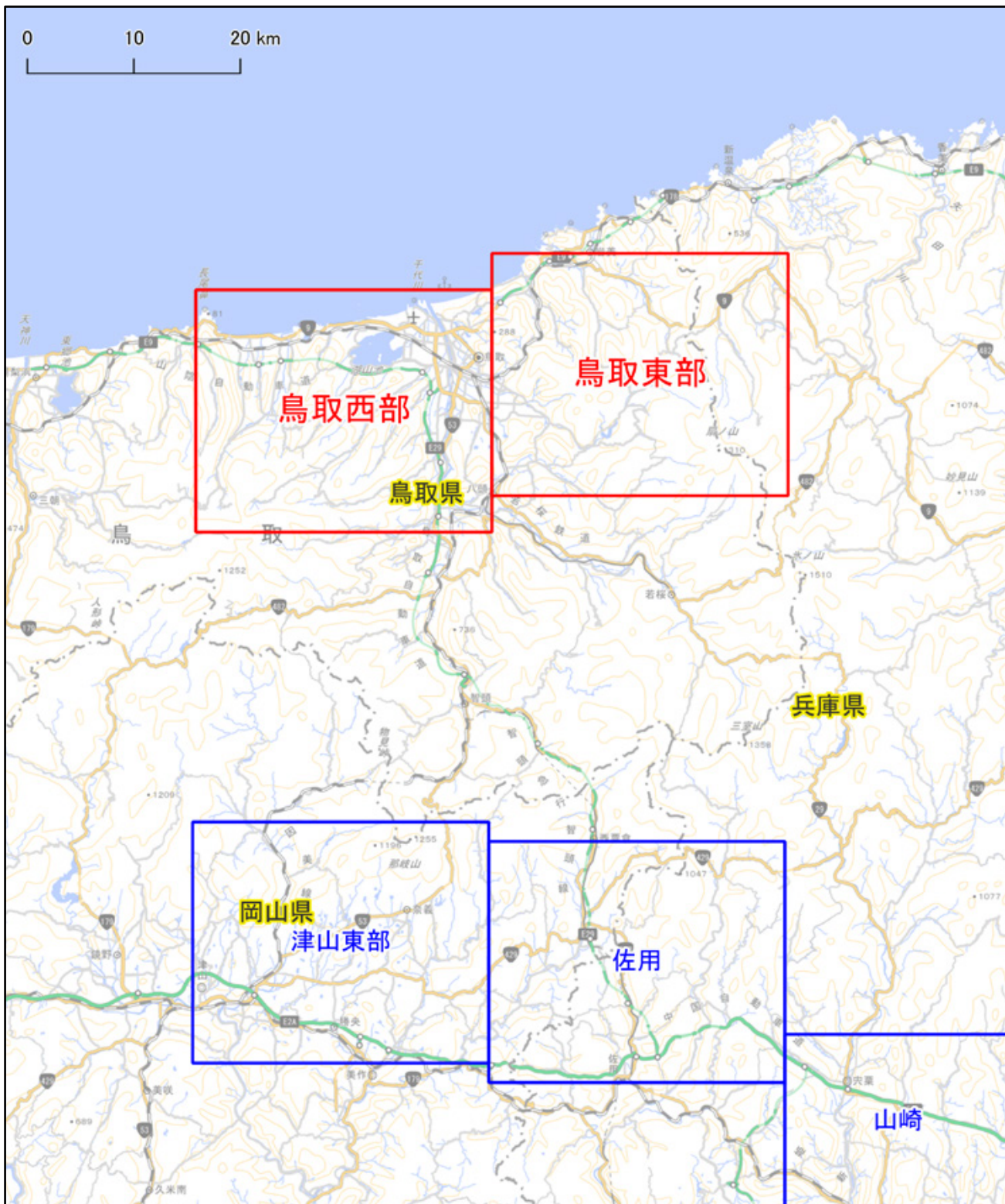


位置図

資料3

1:25,000 活断層図 釜戸断層とその周辺「鳥取東部」

1:25,000 活断層図 鹿野-吉岡断層とその周辺「鳥取西部」

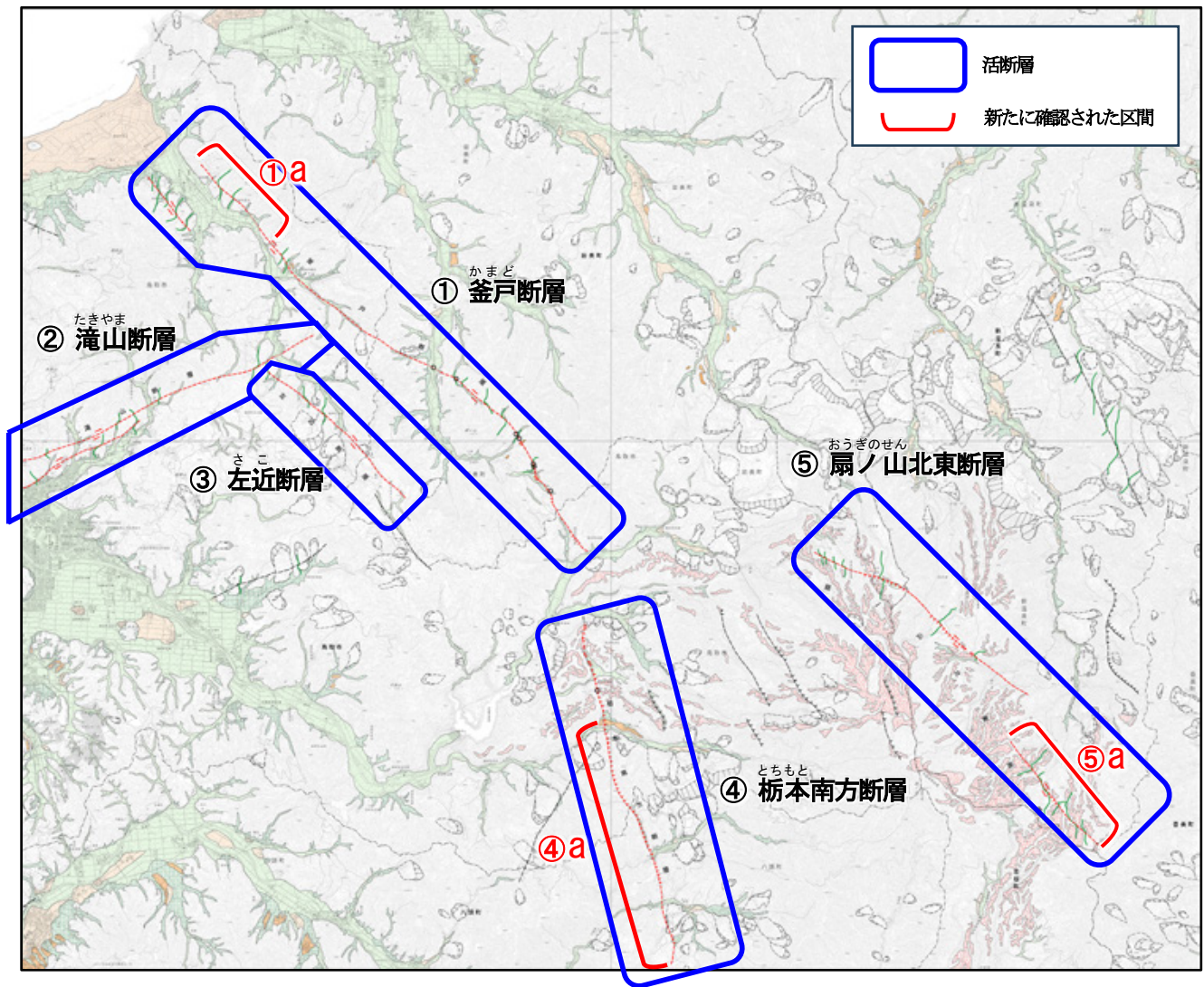


新たな公開図郭

公開済図郭

概要

1. 断層索引図 (1:25,000 活断層図 「鳥取東部」)



2. 今回の調査で得られたこと

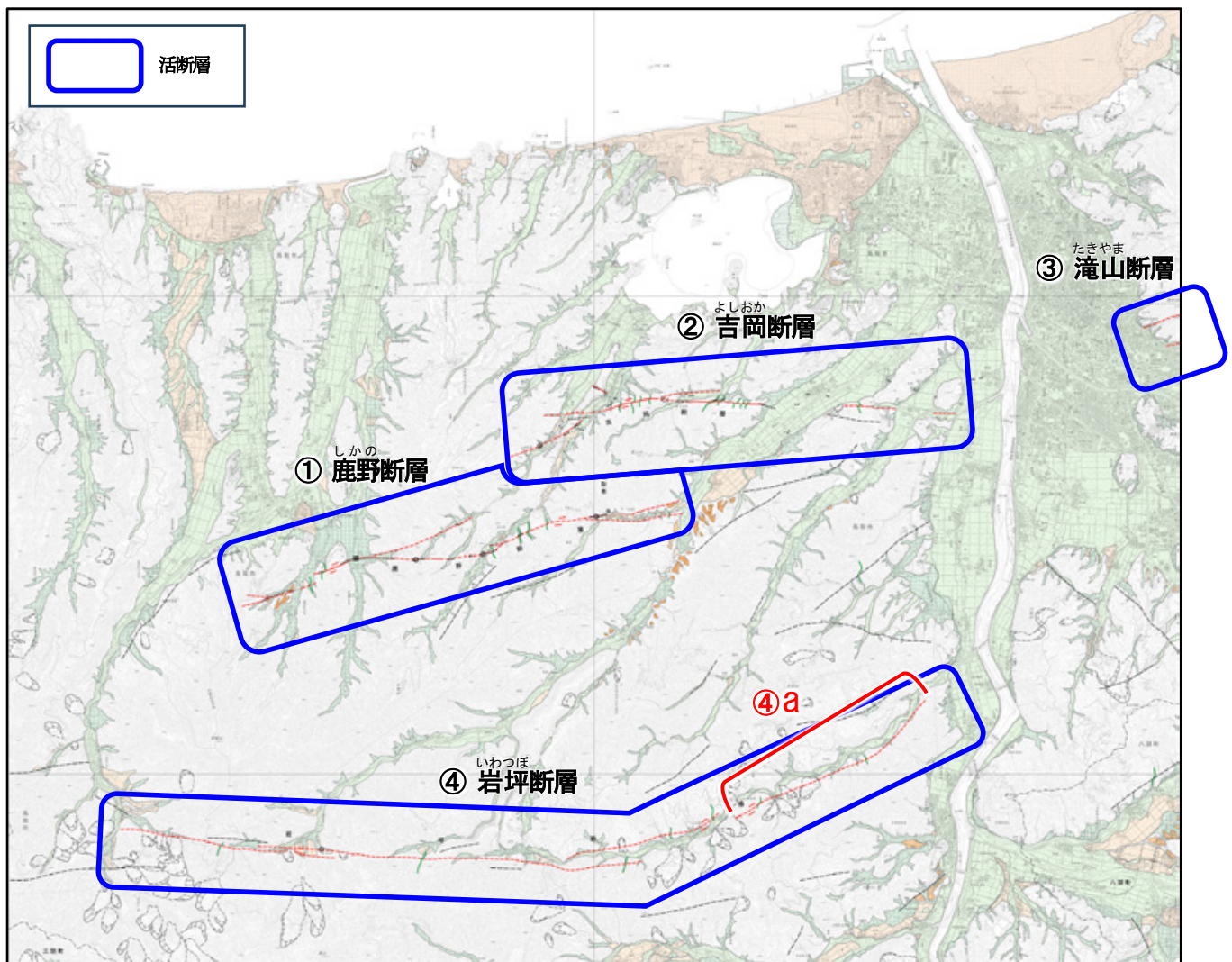
「鳥取東部」の図には、釜戸断層約 11km、滝山断層約 6 km、新たに命名された左近断層約 4 km、栃本南方断層約 7 km、扇ノ山北東断層約 8 km と、その他の推定活断層を表示しています。（下表の番号は、断層索引図に記載した番号に対応しています。）

番号	断層名	断層について
①	釜戸断層	鳥取市南海士付近から同市国府町木原付近まで、北西－南東方向に延びる、長さ約 11km の活断層です。左横ずれ※の変位を主体とし、一部に縦ずれ※の変位を伴っています。 <u>今回の調査で、塩見川右岸の鳥取市福部町栗谷付近（図中①a の区間）を新たに活断層として確認しました。</u>
②	滝山断層	鳥取市福部町中付近から、隣接する「鳥取西部」に至る活断層です。本図には、右横ずれ※の変位を主体とし、東北東－西南西方向に延びる、長さ約 6 km の区間が表示されています。
③	左近断層	鳥取市福部町左近付近に位置し、左横ずれ※の変位を主体とし、北西－南東方向に延びる、長さ約 4 km の活断層です。 <u>従来から存在は知られていたものの、固有の名称がなかった活断層を、周辺の地名から左近断層と命名しました。</u>
④	栃本南方断層	鳥取市国府町栃本付近から八頭町明辺南方まで、縦ずれ※の変位を主体とし、北北西－南南東方向に延びる、長さ約 7 km の活断層です。 <u>今回の調査で鳥取市国府町上地から八頭町明辺南方までの区間を新たに活断層として確認しました。（図中④a の区間）</u>
⑤	扇ノ山北東断層	鳥取市国府町の河合谷高原付近から来見野川上流部東方まで、北西－南東方向に延びる、長さ約 8 km の活断層です。左横ずれ※の変位を主体とし、一部に縦ずれ※の変位を伴っています。 <u>今回の調査で、兵庫県新温泉町の霧ヶ滝の南方から来見野川上流部東方までの区間（図中⑤a の区間）を新たに活断層として確認しました。</u>

※ 印は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照

概要

1. 断層索引図 (1:25,000 活断層図 「鳥取西部」)



2. 今回の調査で得られたこと

「鳥取西部」の図には、^{しかの}鹿野断層約9km、^{よしおか}吉岡断層約9km、^{たきやま}滝山断層約0.5km、^{いわつぼ}岩坪断層約16km と、その他の推定活断層を表示しています。（下表の番号は、断層索引図に記載した番号に対応しています。）

番号	断層名	断層について
①	^{しかの} 鹿野断層	^{くちほそみ} 鳥取市口細見東方から同市 ^{みずたに} 鹿野町水谷西方まで、東北東－西南西方向に延びる、長さ約9kmの活断層です。右横ずれ*の変位を主体とし、一部に縦ずれ*の変位を伴っています。本断層は、昭和18年（1943）に発生した鳥取地震の際に活動しました。
②	^{よしおか} 吉岡断層	^{はっとり} 鳥取市服部から同市 ^{せ た ぐら} 瀬田蔵付近まで、東西方向に延びる、長さ約9kmの活断層です。右横ずれ*の変位を主体とし、一部に縦ずれ*の変位を伴っています。本断層は、昭和18年（1943）に発生した鳥取地震の際に活動しました。
③	^{たきやま} 滝山断層	隣接する「鳥取東部」から連続し、図郭東端から鳥取市立川町に至る活断層です。本図には、東北東－西南西方向に延びる、長さ約0.5kmの区間が表示されています。
④	^{いわつぼ} 岩坪断層	^{あ こ だ} 鳥取市赤子田西方から同市岩坪を經由して同市 ^{こうちかみじょう} 河内上条南方まで、東北東－西南西ないし東西方向に延びる、長さ約16kmの活断層です。右横ずれ*の変位を主体とし、一部に縦ずれ*の変位を伴っています。 <u>今回の調査で赤子田西方から同市中砂見付近までの区間を新たに活断層として確認しました。（図中④aの区間）</u>

* 印は、参考資料2の「7. 用語の説明」を参照